

平成30年2月16日(金)
桑名市国際化推進検討委員会 説明資料

資料No. 2



本物力こそ桑名力

教育旅行の受け入れについて

市長公室 ブランド推進課

教育委員会 人権教育課

平成29年度

台湾 高雄市の小学生が教育旅行で桑名を訪問



本物力こそ桑名力

○高雄市福山小学校

児童3年生以上36名 1年生 2名

福山小学校関係者 校長以下10名

近隣小学校長（視察）5名 PTA関係者保護者14名

通訳・ガイド・旅行会社など3名 総勢70名

○日程 5月30日（火）～6月3日（土）

5月30日～31日津田学園小学校との交流

6月 1日 桑名市立立教小学校との交流他 六華苑、なばなの里

6月 2日 ナガシマリゾート

6月 3日 伊賀市へ 関西国際空港から帰国

津田学園小学校との交流内容

日本文化体験（けん玉、コマ回し、日本舞踊など）
給食、清掃活動、互いの学校紹介、音楽交流など



桑名市立立教小学校での交流内容



本物力こそ桑名力

参加学校：立教・城東・精義小学校

日本文化体験（桑名の千羽鶴体験）

台湾メニューの給食（焼きビーフン・酸辣湯）、ドッジボールでの交流



ホームステイについて



本物力こそ桑名力

ホームステイ

5月30日（火）・5月31日（水） 2泊3日

津田学園小学校の児童宅

ホストファミリー1家庭につき同性2名

台湾福山小学校3年生から6年生 36名

ホームステイを受け入れてくださった保護者からの意見

- 子どもが他国の子どもと過ごせたことや、台湾文化に興味を持ったことが良かった。
- 子ども達がいろいろ自分で考えておもてなしをしようとしているところ、とても思いやりを感じて子ども達の成長につながった。
- 子どもが英語や中国語、外国に興味を持ち視野が広がった事が良かった。
- 他国の方と生活を共にする体験は個人では難しいので貴重な体験の機会を与えて頂いたことに感謝します。

今後の教育旅行の受け入れについて

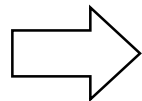
実施からの問題点

- 市担当者と台湾担当者が教育旅行について詳細をつめるうえで直接調整が難しい。
例：児童のアレルギー対応。ホストファミリーとのマッチングなど。
- 公立校でのホームステイの受け入れ体制の整備

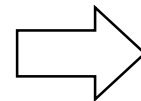


対応

- 平成29年6月に三重県が教育旅行の受け入れ窓口となるセクションを設置



現地との調整
マッチング、アレルギー
対策



問題解決

- 公立校でのホームステイの受け入れに向けての調査を実施

公立校でのホームステイ受け入れに向けて



本物力こそ桑名力

□ 公立小中学校にホームステイ受入に関するアンケートを配布

- 29年10月中旬実施
- 小学校 **175 家庭**、中学校 **25 家庭** が
ホームステイの受入を検討してもよいと回答

□ ホストファミリー登録説明会 開催予定 (計3回)

(対象者：アンケートでホームステイの受入を検討してもよいと回答したご家庭)

- 30年2月23日(金) 19:00～ 中央公民館 2階大研修室
- 30年2月24日(土) 10:00～ 中央公民館 2階大研修室
- 30年2月24日(土) 14:00～ 大山田公民館 2階大研修室

平成30年度 教育旅行受け入れに向けて



本物力こそ桑名力

□ ホームステイ受け入れマニュアルを作成予定

- アンケートや説明会で出てきた質問等をもとに作成
- 他市町（先進地）の事例も参考にする

□ 年間2回の教育旅行受け入れが目標

- 公立小中学校1回、私立小中学校1回の2回を想定
- 今後、継続的に教育旅行を誘致していくための方法を検討



- 桑名で体験できるコンテンツ作成
- 受け入れが多い地域への聞き取り調査
- 台湾での現地商談会にてプロモーション活動 など